

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：塩化銀沈殿凝集防止剤
パーツNo.：E250223-A
会社情報
供給社名：株式会社 HIRANUMA
住 所：〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1739
担当部門：品質保証部
電話番号：(0120)47-6411 FAX 番号：(029)240-0381
製造社名：株式会社 HIRANUMA
住 所：〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1739
推奨用途：試験研究用
使用上の制限：推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

GHS分類基準に該当しない
注意喚起語：なし
危険有害性情報：GHS分類基準に該当しない

注意書き

安全対策：非該当
応急措置：非該当
保管：非該当
廃棄：非該当

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

：混合物

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS RN
			化審法番号	安衛法番号	
デキストリン	5以下	C ₆ H ₁₀ O ₅	—	既存化学物質	9004-53-9
アニオン界面活性剤	1以下	機密情報 のため 非公開	—	既存化学物質	機密情報 のため 非公開
ヘキサヒドロ-1,3,5- トリス(2-ヒドロキシ エチル)-1,3,5-ト リアジン (防腐剤成分)	0.2	C ₉ H ₂₁ N ₃ O ₃	(5)-998	既存化学物質	4719-04-4
水	93.8以上	H ₂ O	—	—	7732-18-5

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。

皮膚に付着した場合：直ちに汚染した衣服を脱ぎ、付着部または接触部を多量の水で洗い流す。

目に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼する。

飲み込んだ場合：水で口の中をよく洗浄し、多量の水または食塩水を飲ませて吐かせる。

応急措置をする者の保護

：個人用保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：水噴霧。

使ってはならない消火剤

：特になし。

特定の消火方法：引火することはないが、周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には容器および周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護：呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

：作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものが皮膚に付着したり、吸入しないようにする。

環境に対する注意事項

：河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。

回収、中和

：少量こぼれた場合には、ウエス等で拭き取り水で洗浄する。多量にこぼれた場合には土砂、大量のウエス等で流出を防止し、ウエスに吸い取って水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：吸引や眼、皮膚及び衣服への接触を避ける。手に付着した場合には、取扱終了後、石鹼を使って手をよく洗う。保護手袋の使用が望ましい。ピペットで採取する場合には、吸引を避けるため安全ピペッタを使用する。

保管

適切な保管条件：密栓して冷暗所に保管する。60℃以上及び直射日光下での保管は避ける。

安全な容器包装材料

：ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：データなし。

許容濃度：データなし。

設備対策：取扱場所に近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設置する。

保護具

呼吸器の保護具：必要に応じて呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具：不浸透性保護手袋を着用すること。

眼の保護具：適切な保護眼鏡（ゴーグル型など）を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：淡黄色ないし黄褐色の液体。

臭い	：弱いアミン臭
pH	：約9
融点	：約0℃
沸点	：約100℃
引火点	：データなし
自然発火点	：データなし
分解温度	：データなし
可燃性	：不燃性
蒸気圧	：データなし
相対密度	：データなし
密度	：データなし
相対ガス密度	：データなし
溶解度	：水：自由に混合
n-オクタノール/水分配係数(log Pow)	：データなし
爆発限界 (vol %)	：データなし
動粘性率：	：データなし
粒子特性	：データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	：70℃以上で防腐剤成分が分解する。
化学的安定性	：通常条件で安定である。また長期保存により、徐々に防腐剤成分が分解して褐色を帯びる。（凝集防止効果は3年間冷暗所保存後でも変わらない。）
危険有害反応可能性	：酸化剤と接触すると反応する。
避けるべき条件	：日光、熱
混触危険物質	：酸化剤
危険有害な分解生成物	：一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	：区分に該当しない （防腐剤成分として） マウス LD50=925mg/kg 本製品は防腐剤成分の0.2%水溶液であるため、区分外とした。
急性毒性（経皮）	：分類できない
急性毒性（吸入）	：分類できない（気体） 分類できない（蒸気）

分類できない（粉じん、ミスト）

皮膚腐食性／刺激性：分類できない

デキストリン、および防腐剤成分の0.2%水溶液は区分外であるが、界面活性剤成分はデータがなく分類できない。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

：分類できない

デキストリン、および防腐剤成分の0.2%水溶液は区分外であるが、界面活性剤成分はデータがなく分類できない。

呼吸器感作性：分類できない

皮膚感作性：分類できない

生殖細胞変異原性：分類できない

発がん性：分類できない

生殖毒性：分類できない

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

：分類できない

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

：分類できない

誤えん有害性：分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

：分類できない

水生環境有害性 長期（慢性）

：分類できない

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：多量の水で希釈し、pHを確認した後、下水に流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

汚染容器及び包装：空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

その他の情報

本品を添加して銀滴定を行なった後の廃液は、ポリタンク等に貯めておき、塩化銀沈殿凝集剤（Parts No.E250224-A）を添加して塩化銀を凝集沈降させてろ過し、塩化銀と口

液を分けて処理することが望ましい。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上輸送(IMDG)

国連番号 (IMDG) : 非該当
正式品名 (IMDG) : 非該当
容器等級 (IMDG) : 非該当
輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

航空輸送(IATA)

国連番号 (IATA) : 非該当
正式品名 (IATA) : 非該当
容器等級 (IATA) : 非該当
輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

海洋汚染物質 : 非該当

国内規制

陸上規制 : 消防法、毒物及び劇物取締法、道路法の規定に従う。
その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 法第57条の2(令第18条2)名称等を通知すべき危険物及び有害物
(ヘキサヒドロ-1,3,5-トリス(2-ヒドロキシエチル)-1,3,5-トリアジン,0.2%) (2025年4月1日以降)

16. その他の情報

参考文献および参照ホームページ等

- 1) 社内資料 (原料製造元提供のSDS)
- 2) NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

＊この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253 に基づいて作成しております。